

3. 市民会館跡地等整備対策特別委員会の報告について

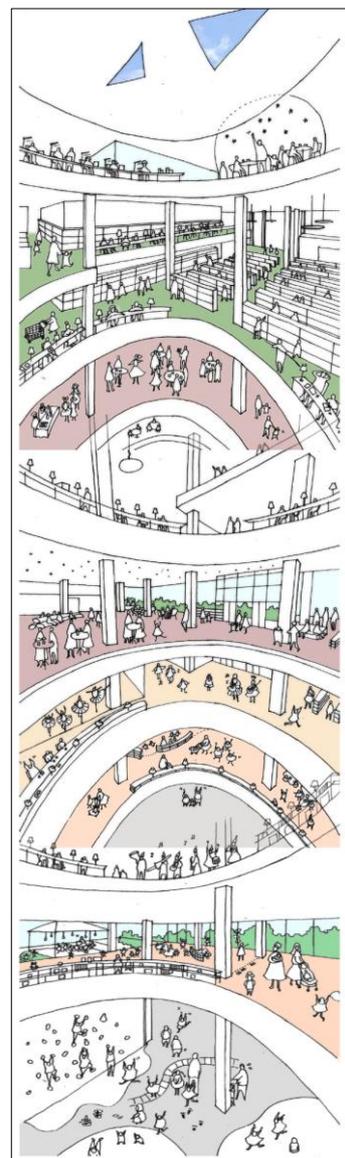
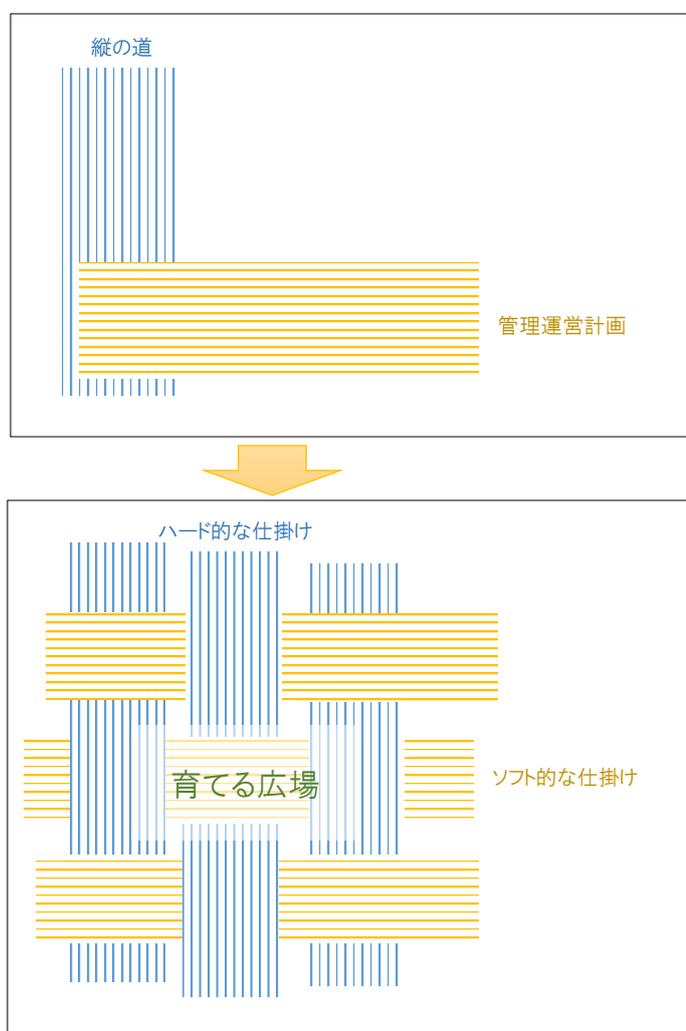
(令和2年11月16日開催 市民会館跡地等整備対策特別委員会資料より)

資料2

【新施設の管理運営計画の基本的な考え方】

(1) 基本方針

新施設における「縦の道」を、さまざまなハード的な仕掛けの「縦系」とするならば、管理運営計画はソフト面からアプローチする「横系」として、人や出会いをつなぎ、その交わりである人と人の関わりから、多様な活動が生まれる「育てる広場」を紡ぎだしていく、そんなイメージのもと検討を進めています。



図：縦の道イメージ

(2)各施設機能の方向性検討について

施設機能ごとに、新施設で事業展開する際のコンセプトを設定します。その検討にあたっては、既存の課題解決という側面だけでなく、人をつなぎ活動が生まれるなど、施設全体として一層の相乗効果を意識した検討を行います。

(図書館部分抜粋)

■ 図書館

i) 基本計画や設計からの整理

(ア) 基本計画策定時に行ったアンケートやワークショップでのイメージ

「憩いの場」

「子どもと一緒に」

(イ) 設計からの検討【相乗効果・相互利用】

【特徴】フロアを貫く「縦の道」とその周囲に設けられる読書スポット

プラス	さまざまなプログラムが「 溶け合う 」 図書館利用者以外にも本との偶然の「 出会い 」 → 人や活動が「 つながる 」
マイナス	ざわめきを 騒音 として捉える懸念

むしろ…

子どもと一緒に気軽に過ごしたり、誰かと出会うという面で、

ざわめきを「**プラス**」

として捉える

ii) 新施設でのコンセプト

『 Book Park 』

■ 開放的で、一人でも子どもと一緒にでも、さまざまな人が気軽に訪れ過ごすことのできる、「本の公園」のような空間をめざします。

- おしゃべりも許容されるゆるやかな雰囲気の中、一人でも、子どもと一緒にでも、友達とでも、それぞれのスタイルでくつろげる「いごちのよい場づくり・空間づくり」を行います。
- 散歩途中の「公園」のように、何気なく回ったフロアで、たまたま手に取った本から知らなかった世界に触れる、新しい発見や興味を惹かれるといった、本と人の出会いを描く配架の工夫や図書の充実などを行います。
- 本を通じて人と人をつなぐような取組として、保健師などが読み聞かせの場所に赴き子育て相談ができるといった、多様な連携、使い方を検討します。

iii) 管理運営手法の検討

(ア) 現状・周辺自治体の動向等

- ・本市ではこれまで市直営による運営が行われてきました。
- ・全国的に見た指定管理者制度導入割合は他施設に比べて低く、北摂7市においては、摂津市及び吹田市(健都ライブラリー 令和2年11月11日開館)で導入されています。

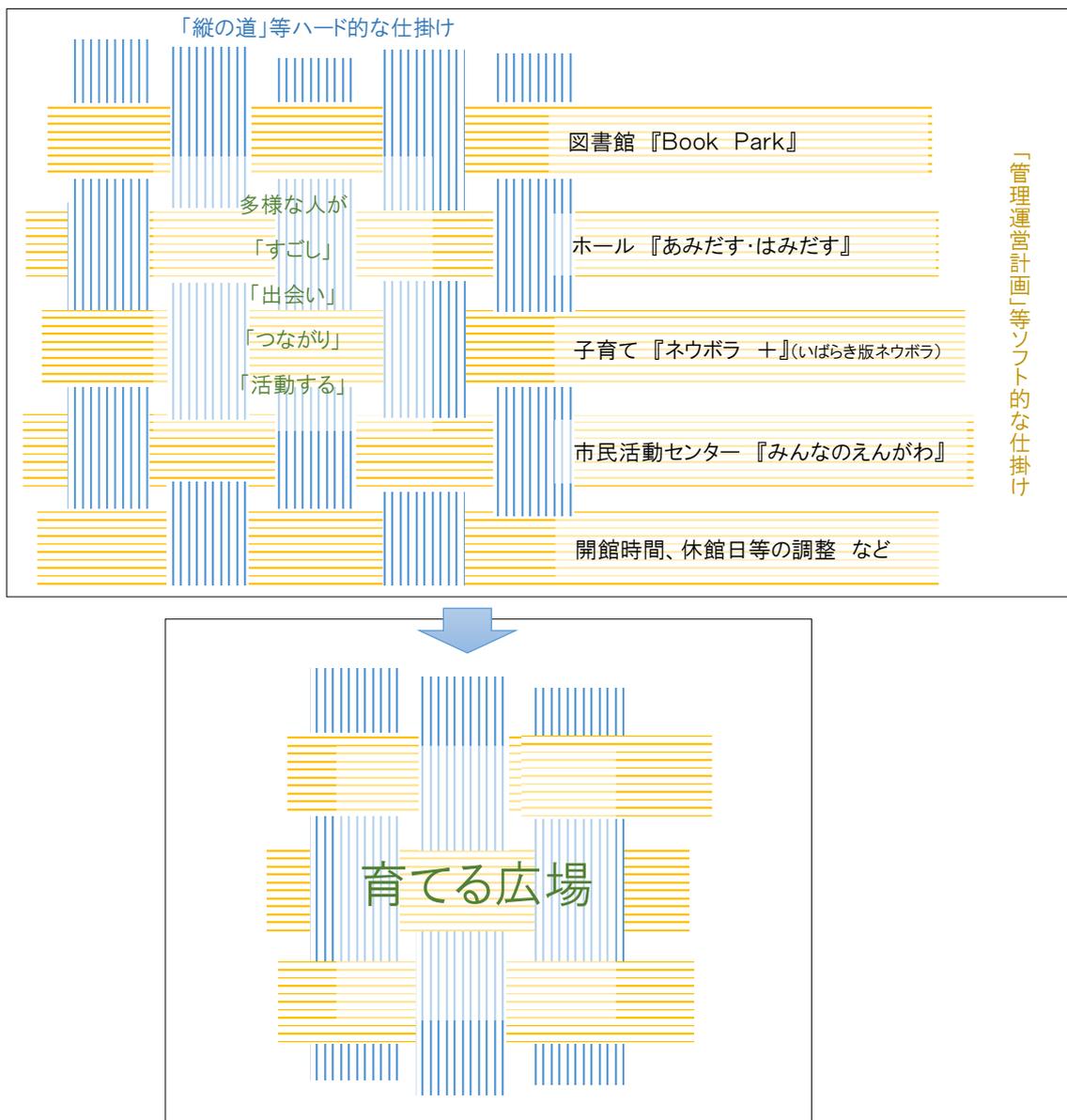
(補足)一般的な公募等による指定管理者とは異なりますが、令和3年開館予定の箕面市立船場図書館においては、隣接地に移転予定の大阪大学が、無償で施設の指定管理を行う予定です。

(イ) 手法の比較 (◎優れている、○普通、△やや劣る)

項目	(公共) ← → (民間)					
	直営		一部委託		指定管理	
実現性	実績あり	◎	実績あり	◎		○
事例・実績等	実績あり	◎	実績あり	◎	一部事業者に限定、現時点で導入数は少ない	△
民間ノウハウ	—	—	専門性の活用可	○	提案による民間ノウハウの活用可	◎
他館との連携	一体として運用可	◎	中央・分館との連携可	◎	仕様による連携に限定	○
運営の柔軟性	非常時など柔軟な対応可	◎	非常時など一定の対応可	○	非常時など一定の対応可	○
他機能との連携	主体として連携可	○	施設管理者との間で調整が必要	△	仕様や提案により主体として連携可(JVの場合は◎)	○
経済性・効率性	—	—	競争による効果が期待 単年契約のため、長期的な効果は難しい	○	複数年契約による効果が期待できる	○
その他	・図書館への指定管理導入割合は他施設に比べて低い。(19.4%)					

(3) 新施設での各機能コンセプト案まとめ

ハード的な「つなぐ」仕掛けを縦系に、管理運営計画を横系として展開していくことで、さまざまな出会いと関わりが繰り返し、多様な活動が生まれる「育てる広場」を紡ぎだしていきます。



【跡地エリア整備スケジュールについて】

図書館は敷地Aになります。



	R2(2020)年度												R3(2021)年度																						
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3											
敷地A・B	基本設計						実施設計						法定手続																						
	準備工事						準備工事						本体工事																						
	埋蔵文化財発掘調査																																		
	管理運営計画策定																																		
敷地C・D													敷地C・D検討																						
	IBALAB@広場整備			準備期間			IBALAB@広場運用・社会実験																												

	R4(2022)年度												R5(2023)年度														
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
敷地A・B	本体工事												竣工														
	管理運営者選定												屋内遊び場等工事														
敷地C・D	IBALAB@広場運用・社会実験																										

	R6(2024)年度												R7(2025)年度											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
敷地C・D	福祉文化会館解体工事																							
													敷地C・D整備工事											